

# 74歳の私が、プロのような球筋で打てた！

## なぜだ？ 大槻義彦(ゴルフ歴14年)



### 大槻義彦

理学博士(東京大学)。早大名誉教授。現在、生活のすべてをゴルフに捧げる生粋のゴルフバカで、ラウンドは年間180回を超える。反オカルト、火の玉(電磁波プラズマ)研究など、科学を信奉する科学バカでもある。ベストスコアは75だが、近頃、飛距離の衰えからクラブ性能が気になっている74歳。物理の著書多数。近著に「プロのボールはなぜ重い」「最終抗議」など。週刊ゴルフダイジェスト誌上でエッセイ連載中。

広告

## 大槻教授は考えた

ゴルフほどやこしいスポーツはない。体力、技量、大脳小脳の回転が不可欠なうえ、その時の運、不運まで関係する。まさに、ゴルフは奥が深い。それでもゴルフが上手くなりたければ、様々な方面からのアプローチが必要だ。その一つが、科学的、力学的な側面。これを取り入れることが、ゴルフ上達の近道だと私は思う。

## だからゴルフは面白い。

スポーツ嫌いの私が、ゴルフを始めたのが61歳の時。ゴルフ歴14年になる。最初はひどいスライスに悩まされたが、スライスが出なくなる力学(モドキ)を駆使し、なんとか乗り越えた。

では、「ドライバーの腕前は？」と尋ねられると「……」。沈黙せざるを得ない。そんな私も、「ヤードでも飛ぶクラブを使いたい」というのは、他のアマチュアゴルファーと同じ。新しいドライバーが出たといえは、やはり打つてみたくなる。

さて、先日、発売直前のクラブ(ヘクスアルマネオ・ドライバー)を、試打させていただけで、たいへん驚いた。自分のボールが「まるでガルシアのような球筋で飛んでいく」ではないか。この歳にして初体験である。だから、ゴルフは面白い。

## 科学バカはゴルフバカ。

私の連中に対して、「もし私が間違っていたら大学をやめ、物理学者をやめろ」と言ってきた。ところが、65歳になったある日、なんとゴルフを思う存分やりたくて大学に辞表を出してしまっ

「もちろん、「ゴルフのために大学をやめる」なんて言える訳がない。すったもんだの末、結局、客員教授というありがたいポストをいただくことになった。

「これでゴルフに専念できる」、そう思ったのもつかの間、気がつくやうに年中ゴルフを科学的に考えている始末。ここ数年、ラウンドは年180回を超えている。ゴルフバカは科学バカ。科学バカはゴルフバカなのだ。

## なぜ私がプロの球筋で?



話を戻そう。ドライバーを打った時の話だ。「なぜ70歳を過ぎた私が、ガルシアのような(？)球筋で飛ばすことができたのだろう？」

「ふつう、私のドライバーの打ち出し角は40度くらいだ。それが、30度以下(27~28度くらい)の低い角度で飛び出し、揚力によつてグンと伸び、プロのような球筋で飛んでいったのだ。」

低いだろう？」つて？ その通り。だが、ふだんより10度も低く飛び出したボールが、グリーンと伸び

## このカタチは新しい。



「こゝろは、ヘッドの形状に注目した。クラウン後方が奇妙にふくらんでいる。「かっこいい」。私はこの不思議なカタチが、いつか心に響いてしまつた。メーカーの人に話を聞く。」「クラウン後方のふくらみハンプバックというらしい(こそ、このドライバーの生命線だ。そのうだ。「インパクト時の衝撃ロスを減らし、パワーを最大限に引

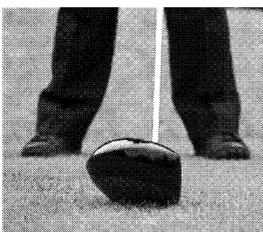
き出し、力に頼らなくても飛ばせる「カタチなのだ」という。また、「この形状によつてスイートエリアが広がり、ミスショットも激減する」のだとか。さらに、「クラブを構えた時に、右肩が下がりにくくなる視覚効果もある」らしい。

## 私も科学者のはしくれ。

確かに私が試打した結果、まるでプロのような球筋で飛んでいき、ミスショットも出なかった。ただし、私も科学者のはしくれ。飛距離をきちんと計測しないことには、ほんとうに飛距離が伸びたとは言えない。

右にどれだけ球がブレるかを計測しない限り、他のドライバーより方向性がよいとも断言できない。とはいえ、自分の感覚で言うならば、方向性もよく、飛距離も伸びているように思う。

## 納得のいく答えが欲しい。



「もあれ「すぐにも欲しいドライバー」であることは確かだ。それでも、私はきちんとした試打データを取ってみたい。自分の感覚が正しいか、合理的で論理的なデータが欲しいのだ。(クラブの飛距離を測る方法として、青山薫プロと私の「本気で本気のクラブ選び」がゴルフダイジェスト社から発刊

されているので、興味のある方はお読みください。プロや上級者は、「ゴルフは理屈ではない」と言うかもしれない。たしかに、理屈は大脳で司るが、ゴルフの技は小脳で憶えるものだ。だから、「物理学や力学やらを持ちだしても、ろくなことはないよ」と……。しかし、私は科学者だ。納得のいく答えが欲しいのだ。

## そりだ、資料をとり寄せよう。

「いずれにせよ、私はこのクラブについて、もっと知りたい。最新の理論をカタチにしたという独特の形状についても、もう少し説明してもらわないと困る。かくして私は、資料を送って欲しいと申し出た。さいわい、新発

売を記念して案内資料を無料進呈中だという。私が試打した結果が、誰にでも当てはまるかは分からない。けれども、70歳を過ぎてなお、こんな体験ができると思わなかった。やはり、ゴルフは面白い。

新発想・新理論ドライバー「ALM/NEO」新登場！ 案内資料・無料進呈中です！ TEL 03-3317-3000 朝8時~夜10時まで受付・年中無休

郵便はがき 164-8755  
東京中野支店郵便便書箱1号 (〒166-0003 東京都杉並区高円寺南1-33-3)  
シダースゴルフ (株)日本フローラルアート  
アルマネオ・ドライバー案内資料  
〒166-0003 東京都杉並区高円寺南1-33-3  
5月9日まで

※この封書で案内資料を請求される場合は、裏面をのり付けして、切手を貼らずにポストにご投函ください。

下の欄に必要事項をご記入ください。

フリガナ  
〒□□□-□□□□

ご住所  
フリガナ

フリガナ

お名前 年齢 才

電話番号

GT-1 日刊工75D係

全てのシニアゴルファーの方に、お読みいただきたい案内資料(無料)です。

◎新発想・新理論ドライバー「ALM/NEO」(アルマネオ)の詳しい案内資料を無料で差し上げます。飛んで曲がらない「ALM/NEO」の秘密をわかりやすくお伝えしています。(大槻教授と開発者とのドライバー対談も掲載)まずは案内資料をじっくりご覧いただき、納得いただいたからお申込みください。  
※限定生産品のためゴルフショップ等では販売しておりません。  
※アルマネオは、SLEルール適合クラブです。

シダースゴルフ (株)日本フローラルアート 〒166-0003 東京都杉並区高円寺南1-33-3 CEDARS GOLF